

保護者各位

令和4年 6月17日
佐賀市立西与賀小学校
校長 本村 一 浩

新型コロナウイルス感染防止対策及び熱中症予防対策
西与賀小学校の子供たちのマスク着用等について

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃から、本校の教育活動にはご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、学校では新型コロナウイルス感染防止対策と熱中症予防対策を両立させるべく尽力しているところです。この度、国のマスク着用の指針等が変更されたことに伴い、西与賀小学校におけるマスク着用等については下記のような方針で行いますので、ご家庭でもご協力の程、よろしく願いいたします。

記

- 1 プールや体育の授業の際はマスクを外すよう指導します。
ただし、更衣室や教室での更衣の際は、マスクを着用しておくことを合わせて指導します。
- 2 休み時間の外遊びなどの際は、マスクを外してよいことを伝えます。
サッカー、鬼ごっこなど、運動量が多い場合はマスクを外して遊ぶように指導します。
また、マスクを着用して遊ぶときは、自分の運動量をコントロールするように指導します。（激しい運動をしない。きつくなる前に自分でマスクを外すなど）
ただし、自分で判断できない可能性がある低学年の児童には状況に応じて教師が指示をします。
→熱中症などが心配される暑い日などは、マスクを外して遊ぶように積極的に声をかけるなど
- 3 登下校の際、マスクを外してよいことを伝えます。着用するか否かについてはご家庭での判断にお任せします。朝、お子さんが家を出るときにご家庭で確認ください。校舎に入るときにはマスクを着用しますので、ポケット等に入れて持たせて下さい。
下校の際も、マスクを外してよいことを学級担任から伝えていきます。徒歩による遠距離の登下校など、運動量が多い場合や外気温が高い場合などは、マスクを外して登下校することを推奨します。
- 4 教室での授業を含む、屋内での活動においては、人との会話などをほとんど行わない場合（テストや作文を書くなどの学習中）はマスクを外してもよいこととします。ただし、途中でペアやグループでの活動などに移行する際は、その都度、マスクを着用するようにします。

※ ただし、「感染が怖いからマスクを外さない。」と主張する子供に対して無理に外させるようなことはしません。子供の思いに寄り添いつつ、熱中症予防対策の意味と運動量の多い活動を行う意義を伝え（「持久走は、あなたの心と体をつくる上で、とても大切な学習だよ。だから参加して、酸素をしっかりと体内に取り入れられるようにマスクを外そうね。」などのように）、納得してマ

→裏面もあります。

クを外させるように言葉をかけていきます。

今後は、マスクを着けている人と着けていない人が共存する時期だと思います。互いの主張を認めながら、いじめや差別につながらない対処を心がけます。

最も重要なこと いずれの場合も、マスクを外しているときは、人と人との距離をとることや近くに人がいる状態で大声を出さないなどの感染予防のためのマナーを守るようにご家庭でもご指導下さい。

その他 感染症予防、熱中症予防に関すること

- (1) 教室の換気や手洗い、手指消毒などの感染防止対策は引き続き、実施します。ご家庭での検温、リーバーでの報告にも引き続きご協力下さい。
- (2) 熱中症予防のため、登下校や外遊びのときは必ず帽子をかぶるように、ご家庭でもご指導下さい。
- (3) ご家庭でもこまめに水分補給をさせて下さい。(喉が渴いてからではなく、少量をこまめに)